



会 長 藤 本 保
幹 事 安 井 亜 紀 子

会長スローガン

「ロータリーを愉しむ」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2014-15年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

ゲイリーC.K.ホァン
小 山 康 直
赤 川 治 之

■ 本日のプログラム (3月2日)

- 12:30 点 鐘
- 会 食
- ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ゲスト・ビジターの紹介 会 長 藤 本 保
- 会 長 の 時 間 会 長 藤 本 保
- 出 席 報 告 出席担当 藤 田 敬 治
- 幹 事 報 告 幹 事 安 井 亜 紀 子
- 委 員 会 報 告 「関係委員会」
- ニコニコタイム 坂 本 肇

13:00 創立30周年に向けての全員協議会

■ 第26回例会の記録 (2月23日)

有光真美会員の卓話

「今までと今後の歩について」

・出席報告 (2月23日)

会 員 総 数	17名 (うち名誉会員 1名)
2 月 23 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	14 名
出 席 率	87.50 %
ゲ ス ト	0 名
ビ ジ タ ー	0 名
2 月 9 日	
修 正 出 席 率	75.00 %

■ 次週の例会 (第28回 3月9日(月))

創立30周年に向けての全員協議会

ロータリーソング

【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ	めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業	永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和	我等のロータリー

会長の時間 (3月2日)

会 長 藤 本 保

暦の上では啓蟄まぢか。まるで申し合わせでもしたかのように、木々に、路のわきの小さな緑に、花の姿が目にとまるようになってまいりました。

さて、3月は識字率向上月間です。日本では決して問題となる事はありませんが、まだまだ世界には、学校へ通えない子どもがいることを認識しておかなければいけません。このような国や地域に識字率向上のプロジェクトを実施することがロータリアンに奨励されています。我がクラブは30周年記念の月で、それ以外のことには手が回らないといった状況ではありますが、国際ロータリーの特別月間についても思いを巡らせましょう。

この機会に我がクラブの歴史を振り返ってみたいと思います。我がクラブはその名が示すとおり、1985(昭和60)年3月18日に、現大分市医師会会長 杉村忠彦先生(元会員)のお父様で元杉村病院院長であられた故 杉村 進バスターガバナーのご指導の下、大分東ロータリークラブをスポンサークラブとして創立されました。1985年4月9日に、日本国内1651番目のクラブとして、国際ロータリー加盟認証を受けています。チャーターメンバー(創立会員)は31名で、現在、名誉会員となられた木村準一先生をいれて4名在籍しています。最も会員数が多かったときは1990年の52名で、最も少なかったのは2012年の11名です。現正会員数は16名ですので、現在までに述べ120名の入会があり、104名の退会があったということです。1985年11月30日に韓国のオン全州ロータリークラブと、1989(平成元)年11月2日に玖珠ロータリークラブと姉妹締結しています。米山奨学生の受け入れは10名で、そのうち最初の一人をクラブ扱い留学生として処遇しています。私もベトナムからの留学生を2006～2007年度にカウンセラーとして引き受けました。ロータリー財団国際親善奨学生として1998年9月から2000年9月まで、今年芥川賞を受賞した小野正嗣氏を支援していたことは前回記した通りです。1988年8月1日に大分県立鶴崎工業高等学校にインターアクトクラブを創立し、私が入会した最初の年(1995～1996年度)に委員として担当いたしました。1999年6月30日に解散となりました。

あともう一回、30周年記念例会までに、これだけは知っていてほしいという活動をお知らせしたいと思います。この際、皆様方からもできるだけ多く、記念すべきこと、いつまでも残しておきたい出来事を集めたいと思います。思いつくままで結構です、箇条書きにして来週の例会に持って来てください。期待しています。ご協力をお願いします。

幹事報告

- ロータリー手帳の申し込みが届いております。
- 3月14日（土）オン全州歓迎会 18：30～「にしおか」にて行います。全会員参加をお願いします。
- 来期の奉仕プロジェクトについて提案がありましたら、穂田会員へご連絡をお願いします。

ニコボックス

★藤本 保会員（自主1口）

先週の全員協議会で、途中の離席となりましたのでニコボックス1口いたします。

〈卓話の時間〉

今までと今後の歩について

有 光 真 美 会 員

40代に入り改めて実感する事は「人生を歩む中で偶然はなく全てが必然」と言う事です。自分の人生を振り返れば、子供の頃に「女であっても泣いて帰るな」「バカは人の何倍も努力をして人並み」と言う母の言葉が私の成長に良い形で大きく影響している様に思えます。高校を卒業し23歳で結婚し7年間、専業主婦でしたが、30歳で離婚を決意しました。元主人と出会い、結婚をしていなければ福岡に行く、こともなく心理カウンセリングの養成学校と巡り会うことも無かったでしょう。離婚後は子供2人を引き取り、とにかく「片親だからと世間的にも金銭的にも子供に辛い思いだけはさせたくない」と言う思いから女性が働き、十何万の収入では無理だと思い心理カウンセリングの個人事業をスタートしました。スタート時点はカウンセラーとして色々な方々の相談を請け負ってきましたが、その中で色々な事を体験し学び成長し10年目で個人事業から株式会社を設立する事が出来ました。本来であれば離婚せず専業主婦で幸せな人生もあったのかも知れませんが今まで自分が選択してきた人生に全く後悔はありません。それは私自身が人生の選択の際に、その都度、私なりの覚悟を持った選択をしてきたからだと思えます。

現在はカウンセリング・人材コンサル業から事業の方針転換し九州電気保安協会大分支部とタイアップし省エネ事業として遮熱塗装工事に取り組んでおります。大分県内での塗装業界では女性経営者は私一人ではございますが、女性ならではのサービス提供や取り組みをし、大分を盛り上げて行く企業になる様、九州一円の事業展開を目指し邁進して参りますので、今後の成長を温かく見守って頂けると嬉しく思います。

ロータリーの特別月間が変わります

ガバナーエレクトが国際協議会（ガバナーエレクトの研修会）を終え、その研修の内容を、会長エレクト研修セミナー（PTES）、地区研修・協議会で地区内のクラブに伝えるための準備をしているところだと思います。

各クラブでは、会長エレクトを中心に、国際協議会で発表される新年度の国際ロータリー（RI）テーマやRI会長の方針に沿って新年度の準備が進んでいることでしょう。その準備の一つに、例会の準備もあるでしょう。多忙な人に卓話を依頼するために、かなり早くから例会の予定を決めているクラブも少なくないと思います。

例会の卓話を、また、奉仕活動を、ロータリーの特別月間に合わせて計画をしているクラブもあると思います。特別月間が制定されたのは、1983-84年度からで、それ以前はすべて特別週間でした。月間の制定に伴い、自動的にそれまで週間だったものが月間変わったのです。

その特別月間が、昨年10月に催されたRI理事会で大きく変更されました。新年度（2015年7月）から変更されます。

新しい月間は以下の通りです。

8月 会員増強・拡大月間	2月 平和と紛争予防／紛争解決月間
9月 基本的教育と識字率向上月間	3月 水と衛生月間
10月 経済と地域社会の発展月間	4月 母子の健康月間
11月 ロータリー財団月間	5月 青少年奉仕月間
12月 疾病予防と治療月間	6月 ロータリー親睦活動月間
1月 職業奉仕月間	